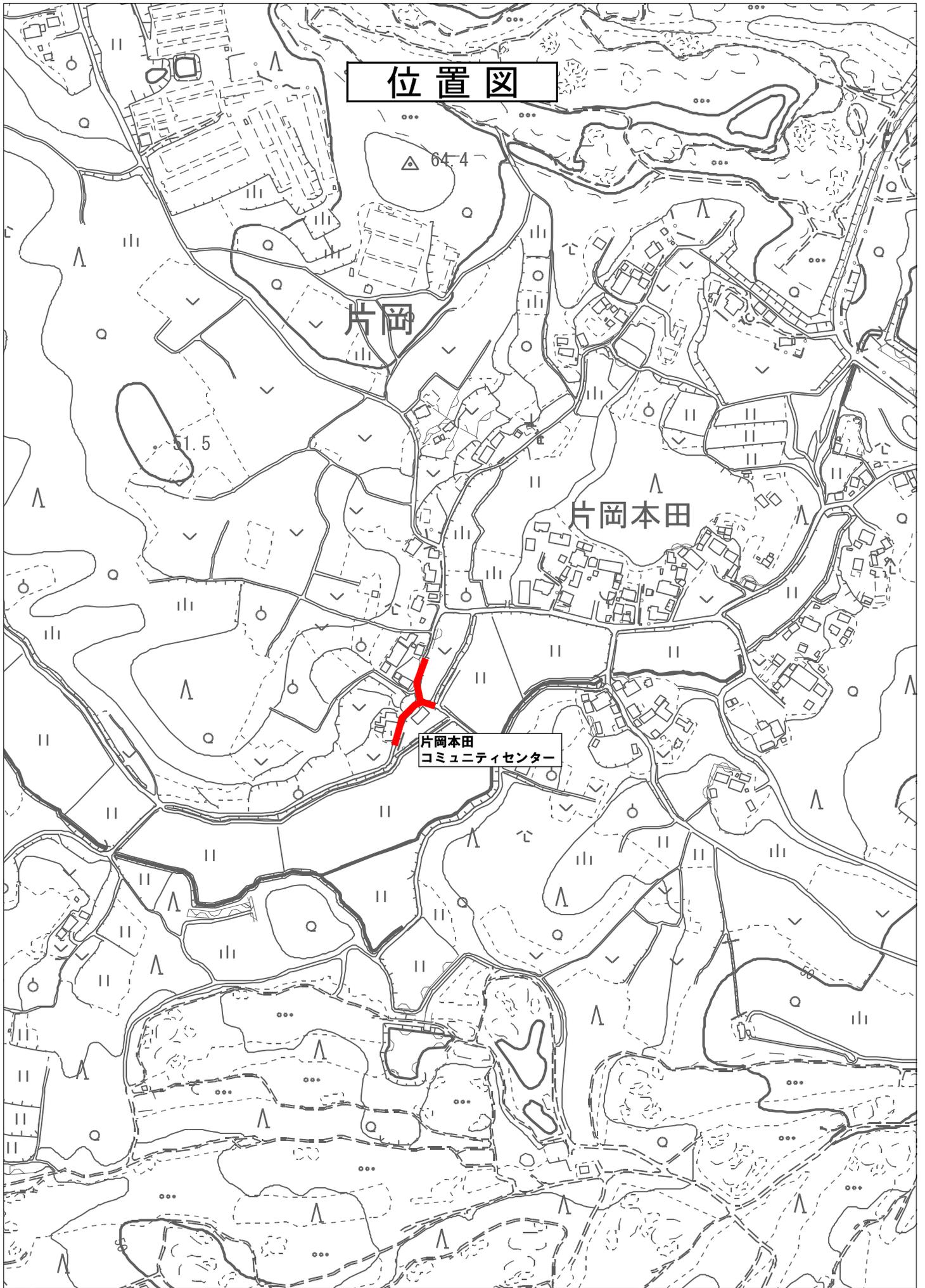




# 位置図



**R2単・市道B216号線 道路改良工事**

## 特記仕様書

### (総則)

- 第1条 本特記仕様書は、R2単・市道B216号線道路改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

### (工期)

- 第2条 工期は、雨天や休日等を見込み、契約締結日の翌日から120日間とする。  
なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇を含んでいる。

### (工事数量)

- 第3条 工事数量は、別紙「工事数量総括(内訳)表」のとおりとする。

### (工程関係)

- 第4条 全工種の作業時間帯は、下表のとおりとすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間
全工種	作業開始 9時00分 作業終了 17時00分	契約締結日の翌日から 120日間

### (建設資材)

- 第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたリサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
基礎砕石	再生クラッシャーラン	RB-40

### (建設機械)

- 第6条 使用機械のうち、バックホウ、ブルドーザー、モータグレーダ、ロードローラ、タイヤローラについては、排出ガス対策型の第1次基準値以上(ただし、バックホウ山積0.8m<sup>3</sup>並びにASフィニッシャーについては、第2次基準値のもの)を使用すること
- 2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

- 第7条 使用機械のうち、バックホウ等については、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。

- 2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

### (過積載の防止)

- 第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

- (1)積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2)過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3)資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等に当たっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4)さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。また、これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。
- (5)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長するような行為をしないこと。
- (6)取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7)「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8)下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

(交通誘導員の配置)

第9条 工事の施工にあたっては、交通誘導員2名を配置し、一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお、交通誘導員は警備業者の交通誘導業務に従事する警備員とする。配置箇所等については、道路工事実施協議書どおりの配置により難しい場合には、監督員と協議すること。

(建設副産物実態調査)

第10条 建設副産物実態調査(センサス)の対象となる建設副産物の品目については、「建設リサイクルデータ統合システム(COBRIS)」によりデータを作成後、出力した調査票1部を監督員に提出すること。なお、出力した調査票は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書第1編第1章総則1-1-18建設副産物第7項に基づく再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の提出に代わるものとする。

(建設リサイクル法に係る積算条件明示)

第11条 本工事は建設リサイクル法の対象工事である。本工事における分別解体・再資源化等については、下記の積算条件を設定している。なお、この条件は、契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであり、確認した内容が別の方法となった場合でも、契約変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情や、請負者の責によるものでない事項により、予定した条件によりがたい場合には、監督員と協議するものとする。

(1)分別解体等の方法

工程ごとの作業	工程	作業内容	分別解体等の方法(※1)
	①仮設	仮設工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	②土工	土工 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事	□手作業

内容及び解体方法		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ( )	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

※1 該当がない場合は記載の必要はない。

(2)再資源化をする施設の名称及び所在地(※2)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート塊	日東エンジニアリング	茨城県土浦市沢辺1544-1

※2 積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

(3)制約条件(搬入条件、仮置き条件等)

(再資源化等報告書)

第12条 分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、監督員の指示する様式を作成し、監督員に報告すること。

(不正軽油の使用防止)

第13条 本工事の施工にあたっては、下記の事項を遵守すること。

- (1)現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2)現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3)不正軽油を購入しないこと。
- (4)取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
- (5)下請契約の相手方、または燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者、または不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6)県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また、調査の際には、現場代理人が立ち会うこと。
- (7)当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

(工事カルテの登録)

第14条 本工事は、工事カルテの登録対象工事であるので、工事カルテの工事实績情報サービス(CORINS)への登録すること。また、登録内容確認書を監督員に提出すること。

(労働安全衛生法等の遵守)

第15条 請負人は、共通仕様書1-1-34に基づき、労働安全衛生法等関係法令を遵守し、特に次の事項に留意すること。

- (1)受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、作業員の安全帯の使用、悪天候時の作業禁止、照度の保持、踏み抜きの防止、不用のたて杭等における危険の防止、昇降設備の設置、墜落危険箇所の立入禁止等により、墜落・転落災害の防止措置を講じること。
- (2)受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を

定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭乗・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。

(3) 受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁止、埋設物等による危険の防止、掘削機械等の使用制限、誘導者の配置、保護帽の着用、照度の保持等について、関係法令を遵守すること。

(4) 受注者は、建設機械の操作や玉掛け作業を、法令で定める免許を有する者、または技能講習や特別教育修了者に行わせること。

(5) 受注者は、掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから、地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。

(6) 受注者は、土止め支保工の切り梁、腹起こしの取り付け、取り外し作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから、土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。

2 受注者は、監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは、協力すること。

(疑義)

第16条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には、監督員と協議のうえ、その指示に従うこと。

# 工事数量総括（内訳）表

第 02-01-002-1-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
道路改良			1	式		
道路土工			1	式		
路体盛土工			1	式		路体(築堤)盛土 230.000 m3
法面整形工			1	式		法面整形(盛土部) 70.000 m2
擁壁工			1	式		
作業土工			1	式		床掘り 90.000 m3 埋戻し 40.000 m3 基面整正 65.000 m2
場所打擁壁工(構造物単位)			1	式		重力式擁壁 65.000 m3
構造物撤去工			1	式		
構造物取壊し工			1	式		コンクリート構造物取壊し 1.000 m3
運搬処理工			1	式		殻運搬 1.000 m3 殻処分 1.000 m3
仮設工			1	式		
交通管理工			1	式		交通誘導警備員 30.000 人日
道路維持			1	式		
防護柵工			1	式		
路側防護柵工			1	式		ガードレール 69.000 m
直接工事費計			1	式		
共通仮設費（率計上）			1	式		

# 工事数量総括（内訳）表

第 02-01-002-1-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
共通仮設費計						
			1	式		
純工事費						
			1	式		
現場管理費						
			1	式		
工事原価						
			1	式		
一般管理費等						
			1	式		
契約保証費用						
			1	式		
工事価格						
			1	式		
消費税相当額						
			1	式		
請負工事費						
			1	式		

# 本工事費内訳書

第 02-01-002-1-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路改良									
道路土工									
路体盛土工									
路体(築堤)盛土					230.000	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員(2.5m以上4.0m未満)					230.000	m3			施工P 第0001号代価表
土砂等運搬(不足土) 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(パッ ク山積0.45m3(平積0.35m3)),土質(土砂 (岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無 (無し),運搬距離(km)(DID区間無)(10. 0km以下)					240.000	m3			施工P 第0002号代価表
法面整形工									
法面整形(盛土部)					70.000	m2			
法面整形 整形箇所(盛土部),法面締固めの有無(有り ) ,現場制約の有無(無し),土質(け質土、砂 及び砂質土、粘性土),費用の内訳(全ての費 用)					70.000	m2			施工P 第0003号代価表
擁壁工									
作業土工									
床掘り					90.000	m3			
床掘り 土質(土砂),施工方法(平均施工幅1m以上2m 未満),土留方式の種類(無し),障害の有無( 無し)					90.000	m3			施工P 第0004号代価表
埋戻し					40.000	m3			

# 本工事費内訳書

第 02-01-002-1-001 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し 施工方法(最大埋戻幅1m未満)	40.000	m3			施工P 第0005号代価表
基面整正	65.000	m2			
基面整正	65.000	m2			施工P 第0006号代価表
場所打擁壁工(構造物単位)					
重力式擁壁	65.000	m3			
重力式擁壁 擁壁平均高さ(1mを超え2m未満),コンクリート規格(18-8-25(高炉)),基礎碎石の有無(有り),均しコンクリートの有無(無し),養生工の種類(一般養生),圧送管延長距離区分(延長無し)	65.000	m3			施工P 第0007号代価表
構造物撤去工					
構造物取壊し工					
コンクリート構造物取壊し	1.000	m3			
構造物とりこわし 構造物区分(鉄筋構造物),工法区分(機械施工),時間的制約の有無(無し),夜間作業の有無(無し),低騒音・低振動対策(不要)	1.000	m3			第0008号代価表
運搬処理工					
殻運搬	1.000	m3			
殻運搬 殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし),積込工法区分(機械積込),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(22.5km以下),費用の内訳(全ての費用)	1.000	m3			施工P 第0009号代価表
殻処分	1.000	m3			

# 本工事費内訳書

第 02-01-002-1-001 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート廃材処理費(中間処理施設) 道路用コンクリート製品(メッシュ筋) 60cm以下	3.000	t			
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員	30.000	人日			
交通誘導警備員B	30.000	人日			第0010号代価表
道路維持					
防護柵工					
路側防護柵工					
ガードレール	69.000	m			
防護柵設置工(ガードレール設置工) 施工区分(コンクリート建込), 規格・仕様(Gr-C-2B 塗装品), 施工規模(21m以上100m未満), 夜間作業の補正(無), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 曲線部補正(無), 加算額の有無(加算無し)	69.000	m			第0011号代価表
直接工事費計					
共通仮設費 (率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					

# 本工事費内訳書

第 02-01-002-1-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
一般管理費等									
契約保証費用									
工事価格									
消費税相当額									
請負工事費									

第 0001 号 代価表 路体(築堤)盛土

施工P(機19.52%, 労72.79%, 材7.69%, 市0.00%)

第 0 2 - 0 1 - 0 0 2 - 1 - 0 0 1 号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	10.700	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	8.820	%			K2
運転手(特殊)	64.240	%			R1
普通作業員	8.550	%			R2
軽油 1.2号	7.690	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

J 0 1	条件名称 施工幅員	入力値 2	入力名称 2.5m以上4.0m未満
-------	--------------	----------	----------------------

第 0002 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機48.90%, 労36.46%, 材14.64%, 市0.00%)

第02-01-002-1-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	48.900	%			K1
運転手 (一般)	36.460	%			R1
軽油 1.2号	14.640	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	3	バックホウ山積0.45m3 (平積0.35m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J09 運搬距離 (km) (DID区間無)	9	10.0km以下

第 0003 号 代価表 法面整形

施工P(機14.18%, 労73.57%, 材12.25%, 市0.00%)

第02-01-002-1-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	14.180	%			K1
普通作業員	30.380	%			R1
運転手 (特殊)	27.030	%			R2
世話役	16.160	%			R3
軽油 1.2号	12.250	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 整形箇所	1	盛土部
J02 法面締固めの有無	1	有り
J03 現場制約の有無	2	無し
J04 土質	1	け質土、砂及び砂質土、粘性土
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0004 号 代価表 床掘り

施工P(機32.95%, 労54.45%, 材12.60%, 市0.00%)

第02-01-002-1-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.45m <sup>3</sup>	32.950	%			K1
運転手(特殊)	54.450	%			R1
軽油 1.2号	12.600	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	2	平均施工幅1m以上2m未満
J03 土留方式の種類	1	無し
J04 障害の有無	1	無し

第 0005 号 代価表 埋戻し

施工P(機6.83%, 労90.09%, 材3.08%, 市0.00%)

第02-01-002-1-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.45m <sup>3</sup>	6.080	%			K1
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.750	%			K2
普通作業員	54.720	%			R1
特殊作業員	26.910	%			R2
運転手(特殊)	8.460	%			R3
軽油 1.2号	2.340	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.740	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

J01 条件名称  
施工方法

入力値  
4

入力名称  
最大埋戻幅1m未満



第 0007 号 代価表 重力式擁壁

施工P(機1.97%, 労65.94%, 材32.09%, 市0.00%)

第02-01-002-1-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m <sup>3</sup> /h	1.460	%			K1
普通作業員	24.720	%			R1
型枠工	16.780	%			R2
世話役	5.580	%			R3
特殊作業員	1.070	%			R4
生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉	31.780	%			Z1
軽油 1.2号	0.230	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 擁壁平均高さ	1	1mを超え2m未満
J02 コンクリート規格	27	18-8-25 (高炉)
J03 基礎碎石の有無	2	有り
J04 均しコンクリートの有無	1	無し
J05 養生工の種類	1	一般養生
J06 圧送管延長距離区分	1	延長無し

第 0008 号 代価表 構造物とりこわし

第 02-01-002-1-001 号

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1.000	m 3			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 構造物区分		2		鉄筋構造物	
J 0 2 工法区分		1		機械施工	
J 0 3 時間的制約の有無		1		無し	
J 0 4 夜間作業の有無		1		無し	
J 0 5 低騒音・低振動対策		2		不要	

第 0009 号 代価表 殻運搬

施工P(機48.90%, 労36.46%, 材14.64%, 市0.00%)

第02-01-002-1-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	48.900	%			K1
運転手 (一般)	36.460	%			R1
軽油 1.2号	14.640	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J02 積込工法区分	1	機械積込
J03 DID区間の有無	1	無し
J04 運搬距離 (km) (DID区間無)	14	22.5km以下
J16 費用の内訳	1	全ての費用



第 0011 号 代価表 防護柵設置工(ガードレール設置工)

第 02-01-002-1-001号

1.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
ガードレール設置工 CO建込用 Gr-C-2B 塗装	1.000	m			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 施工区分		2		コンクリート建込	
J 0 2 規格・仕様		12		Gr-C-2B 塗装品	
J 0 3 施工規模		4		21m以上100m未満	
J 0 4 夜間作業の補正		1		無	
J 0 5 時間的制約を受ける場合の補正		1		無	
J 0 6 曲線部補正		1		無	
J 0 8 加算額の有無		1		加算無し	

















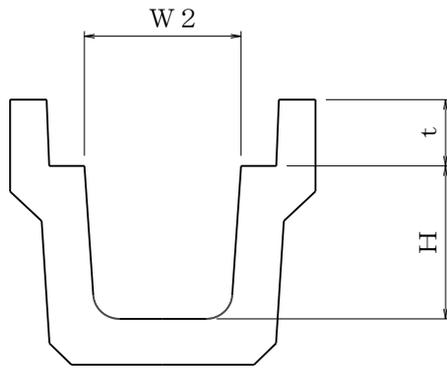
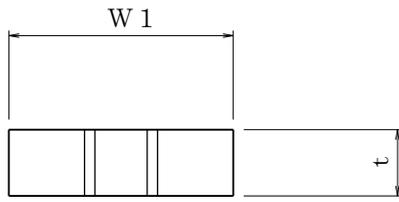




⑭ KUR-300側溝撤去  
KUR-300×300

6.0 m 当り

単 位 数 量 表



側溝重量	561	kg/本
単位長さ	2.0	m/本
蓋重量	136	kg/枚
単位長さ	1.0	m/枚

W1	430	mm
t	130	mm

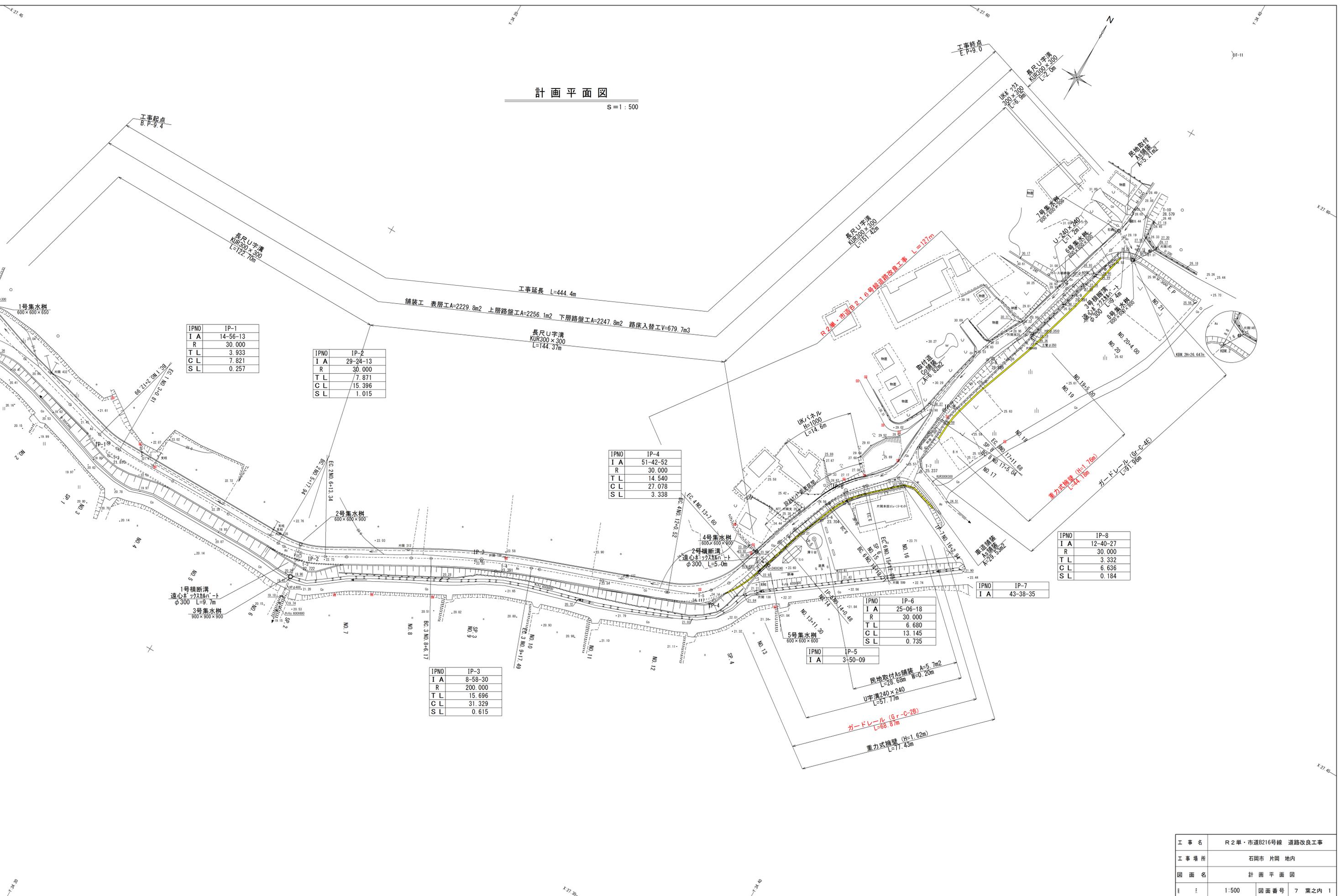
W2	300	mm
H	300	mm

名 称	計 算 式	数 量
延 長	6.0 + + +	
	+ + + =	6.00 m
コンクリート取壊し	二次製品鉄筋コンクリート単位体積重量 2.5 t/m <sup>3</sup>	
本体 本数	6.0 ÷ 2 m/本 = 3.0 本	
蓋 本数	6.0 ÷ 1 m/枚 = 6 枚	
本体 重量	( 3 × 561 )/1000 = 1.68 t	
蓋 重量	( 6 × 136 )/1000 = 0.82 t	
総重量	1.68 + 0.82	2.50 t
総体積	2.50 ÷ 2.50	1.00 m <sup>3</sup>



計画平面図

S=1:500



IPNO	IP-1
I A	14-56-13
R	30.000
T L	3.933
C L	7.821
S L	0.257

IPNO	IP-2
I A	29-24-13
R	30.000
T L	7.871
C L	15.396
S L	1.015

IPNO	IP-4
I A	51-42-52
R	30.000
T L	14.540
C L	27.078
S L	3.338

IPNO	IP-8
I A	12-40-27
R	30.000
T L	3.332
C L	6.636
S L	0.184

1号横断溝  
遠心ホックカガハート  
φ300 L=9.7m

3号集水樹  
900×900×900

2号集水樹  
600×600×900

4号集水樹  
600×600×900

2号横断溝  
遠心ホックカガハート  
φ300 L=5.0m

5号集水樹  
600×600×900

IPNO	IP-3
I A	8-58-30
R	200.000
T L	15.696
C L	31.329
S L	0.615

IPNO	IP-6
I A	25-06-18
R	30.000
T L	6.680
C L	13.145
S L	0.735

IPNO	IP-5
I A	3-50-09

民地取付As舗装 A=5.7m2  
L=28.68m W=0.20m

U字溝240×240  
L=57.7m

ガードレール (Gr-C-2B)  
L=68.87m

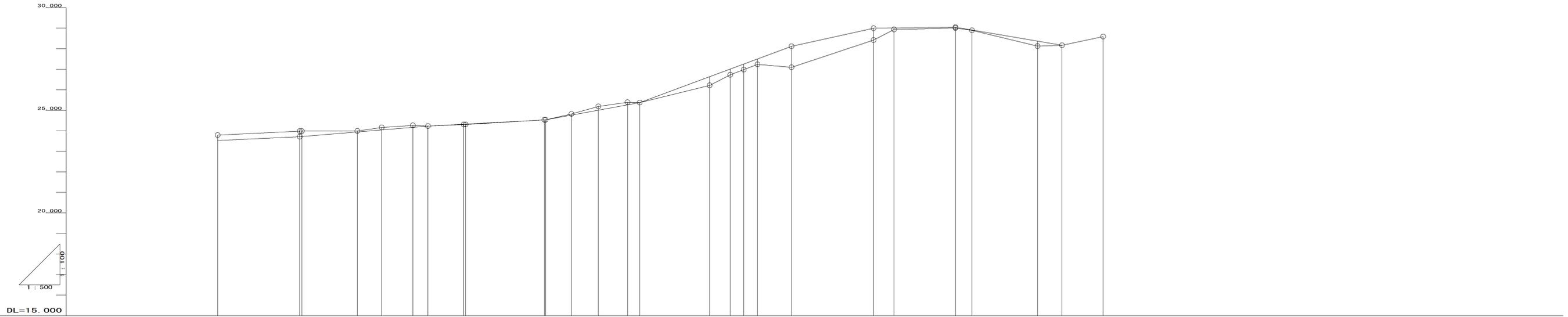
重力式構壁 (H=1.62m)  
L=71.43m

工事名	R2単・市道B216号線 道路改良工事
工事場所	石岡市 片岡 地内
図面名	計画平面図
縮尺	1:500
図面番号	7 業之内 1

縦断図

V=1:100 H=1:500

R2単・市道B216号線 道路改良工事



一	現況		計			断面	
	測点	単距離	沿道距離	地盤高	計画高	切土	盛土
	NO. 11	20.000-220.000	23.80	23.535	0.265		
	NO. 12 BC. 4	20.000-240.000 0.520-240.520	23.99 23.99	23.720 23.720	0.270 0.261		
	SP. 4	13.539-254.059	24.00	23.954	0.046		
	NO. 13	5.941-260.000	24.17	24.052	0.118		
	EC. 4	7.598-267.598	24.27	24.178	0.092		
	NO. 13+11.30	3.702-271.300	24.24	24.240	0.000		
	NO. 14 WP. 5	8.700-280.000 0.480-280.480	24.31 24.31	24.336 24.336	0.026 0.026		
	BC. 6 NO. 15	19.232-299.712 0.288-300.000	24.54 24.54	24.537 24.540	0.003 0.000		
	SP. 6	6.285-306.285	24.83	24.770	0.060		
	EC. 6	6.572-312.857	25.19	25.011	0.179		
	NO. 16 IP. 7	7.143-320.000 2.938-322.938	25.40 25.38	25.272 25.380	0.128 0.000		
	NO. 17	17.062-340.000	26.22	26.641		0.421	
	BC. 8	5.042-345.042	26.73	27.014		0.284	
	SP. 8	3.318-348.360	26.99	27.259		0.269	
	EC. 8	3.319-351.679	27.24	27.505		0.265	
	NO. 18	8.321-360.000	27.10	28.120		1.020	
	NO. 19	20.000-380.000	28.43	29.000		0.570	
	NO. 19+5.00	5.000-385.000	28.94	29.013		0.073	
	NO. 20	15.000-400.000	29.01	29.050		0.040	
	NO. 20+4.00	4.000-404.000	28.90	28.915		0.015	
	NO. 21	16.000-420.000	28.13	28.373		0.243	
	E. P	6.000-426.000	28.17	28.170		0.000	
	E. P+10.00	10.000-436.000	28.60				

IP. 4  
IA=51-42-52  
R=30.000 CL=27.078  
TL=14.540 SL=3.338

IP. 5  
IA=3-50-09

IP. 6  
IA=25-06-18  
R=30.000 CL=13.145  
TL=6.680 SL=0.735

IP. 7  
IA=43-38-35

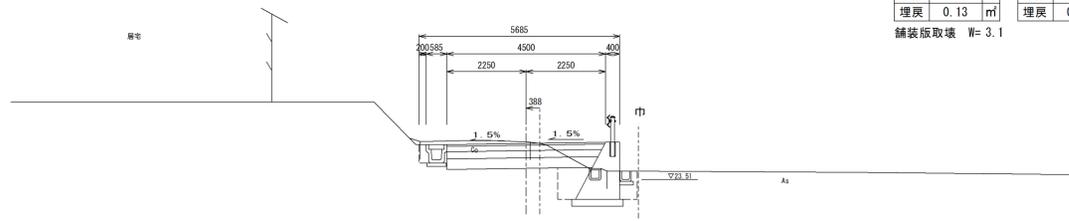
IP. 8  
IA=12-40-27  
R=30.000 CL=6.636  
TL=3.332 SL=0.184

工事名	R2単・市道B216号線 道路改良工事		
工事場所	石岡市 片岡 地内		
図面名	縦断図		
図面番号	H=1:500 V=1:100	図面番号	7 葉之内 2

**NO. 15**  
**BC. 6**

GH=24.54  
FH=24.54

掘削	2.66	m <sup>3</sup>	掘削	2.07	m <sup>3</sup>
盛土	-	m <sup>3</sup>	埋戻	0.91	m <sup>3</sup>
床掘	0.46	m <sup>3</sup>			
埋戻	0.13	m <sup>3</sup>			
舗装版取壊 W= 3.1					

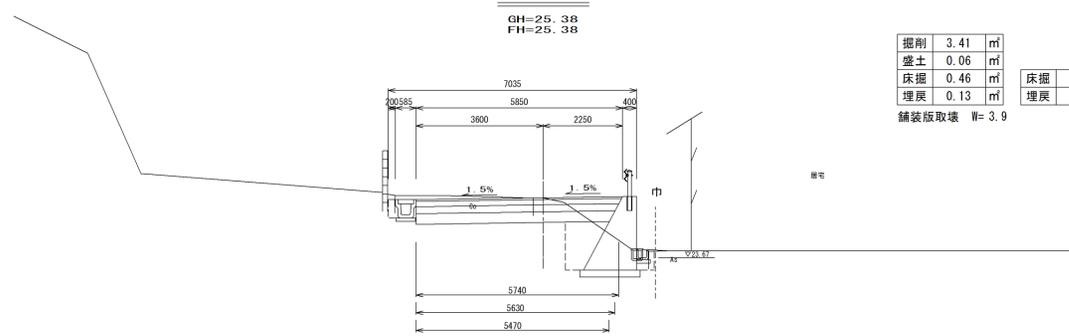


DL=20.000

**IP-7**

GH=25.38  
FH=25.38

掘削	3.41	m <sup>3</sup>	掘削	2.73	m <sup>3</sup>
盛土	0.06	m <sup>3</sup>	埋戻	1.28	m <sup>3</sup>
床掘	0.46	m <sup>3</sup>			
埋戻	0.13	m <sup>3</sup>			
舗装版取壊 W= 3.9					

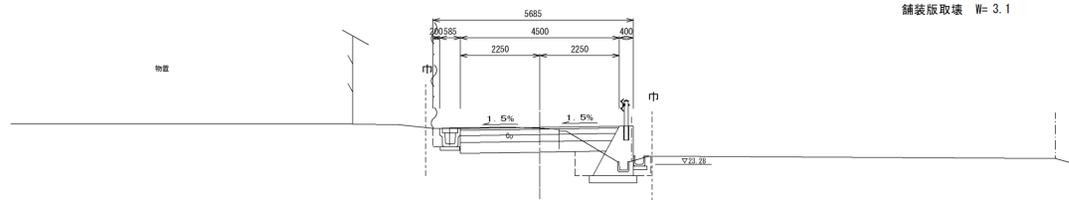


DL=20.000

**IP-5**  
**NO. 14**

GH=24.31  
FH=24.33

掘削	2.36	m <sup>3</sup>	掘削	1.37	m <sup>3</sup>
盛土	0.01	m <sup>3</sup>	埋戻	0.61	m <sup>3</sup>
床掘	0.46	m <sup>3</sup>			
埋戻	0.13	m <sup>3</sup>			
舗装版取壊 W= 3.1					

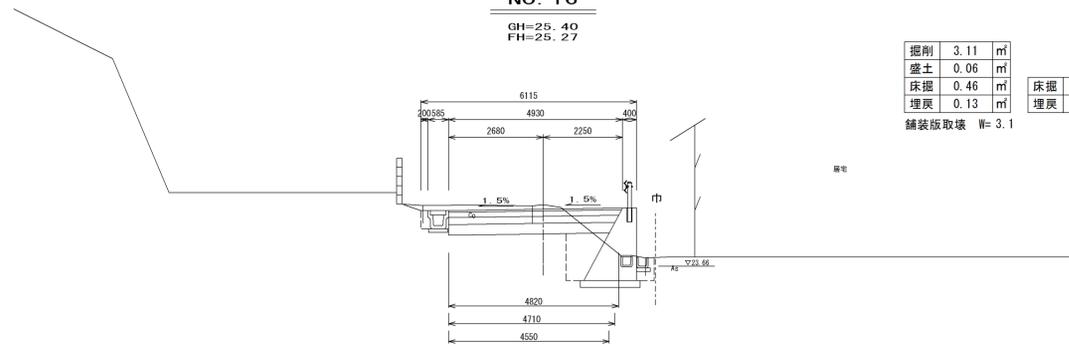


DL=20.000

**NO. 16**

GH=25.40  
FH=25.27

掘削	3.11	m <sup>3</sup>	掘削	2.71	m <sup>3</sup>
盛土	0.06	m <sup>3</sup>	埋戻	1.28	m <sup>3</sup>
床掘	0.46	m <sup>3</sup>			
埋戻	0.13	m <sup>3</sup>			
舗装版取壊 W= 3.1					

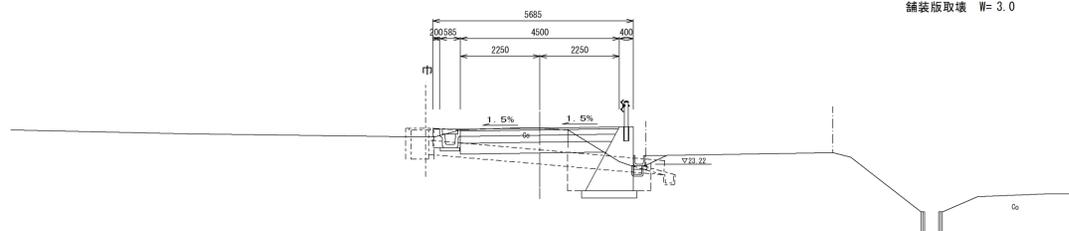


DL=20.000

**NO. 13+11.30**

GH=24.24  
FH=24.24

掘削	2.44	m <sup>3</sup>	掘削	2.45	m <sup>3</sup>
盛土	-	m <sup>3</sup>	埋戻	1.28	m <sup>3</sup>
床掘	0.46	m <sup>3</sup>			
埋戻	0.13	m <sup>3</sup>			
舗装版取壊 W= 3.0					

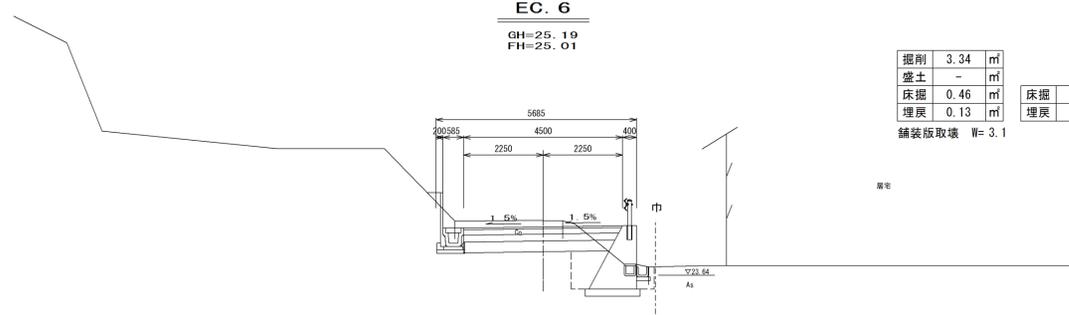


DL=20.000

**EC. 6**

GH=25.19  
FH=25.01

掘削	3.34	m <sup>3</sup>	掘削	2.32	m <sup>3</sup>
盛土	-	m <sup>3</sup>	埋戻	1.03	m <sup>3</sup>
床掘	0.46	m <sup>3</sup>			
埋戻	0.13	m <sup>3</sup>			
舗装版取壊 W= 3.1					

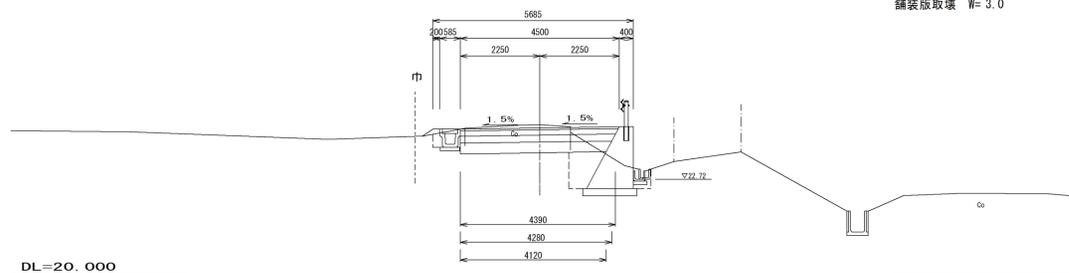


DL=20.000

**EC. 4**

GH=24.27  
FH=24.18

掘削	2.62	m <sup>3</sup>	掘削	2.16	m <sup>3</sup>
盛土	0.05	m <sup>3</sup>	埋戻	0.92	m <sup>3</sup>
床掘	0.41	m <sup>3</sup>			
埋戻	0.10	m <sup>3</sup>			
舗装版取壊 W= 3.0					

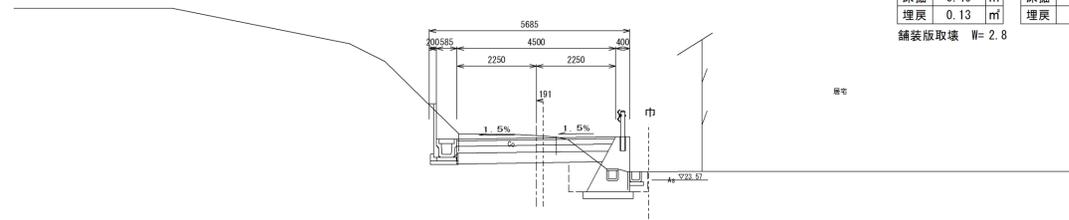


DL=20.000

**SP. 6**

GH=24.83  
FH=24.77

掘削	3.11	m <sup>3</sup>	掘削	1.69	m <sup>3</sup>
盛土	-	m <sup>3</sup>	埋戻	0.73	m <sup>3</sup>
床掘	0.46	m <sup>3</sup>			
埋戻	0.13	m <sup>3</sup>			
舗装版取壊 W= 2.8					



DL=20.000

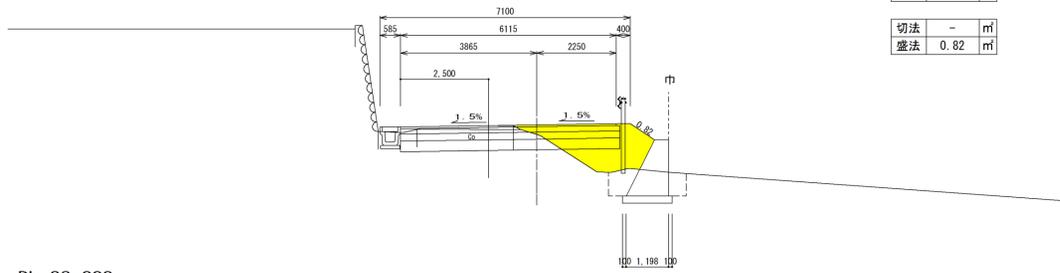
工事名	R2単・市道6216号線 道路改良工事		
工事場所	石岡市 片岡 地内		
図面名	横断面図 4		
縮尺	1:100	図面番号	7 葉之内 3

**EC. 8**

GH=27.24  
FH=27.51

掘削	-	m
盛土	3.24	m <sup>2</sup>
床掘	1.85	m <sup>2</sup>
埋戻	0.84	m <sup>2</sup>

切法	-	m
盛法	0.82	m <sup>2</sup>



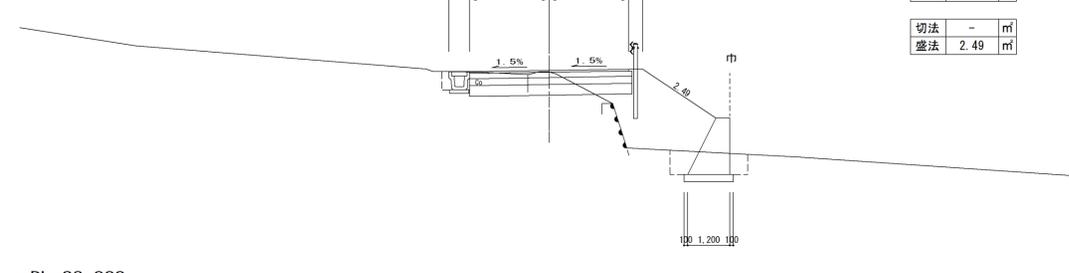
DL=23.000

**NO. 20**

GH=29.01  
FH=29.05

掘削	1.91	m
盛土	4.44	m <sup>2</sup>
床掘	1.67	m <sup>2</sup>
埋戻	0.74	m <sup>2</sup>

切法	-	m
盛法	2.49	m <sup>2</sup>



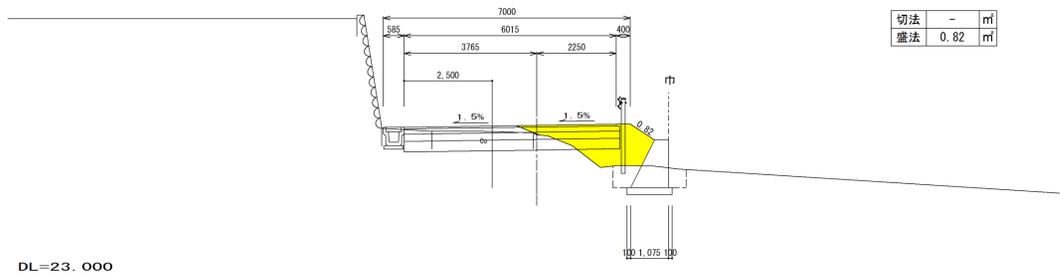
DL=23.000

**SP. 8**

GH=26.99  
FH=27.26

掘削	-	m
盛土	2.70	m <sup>2</sup>
床掘	1.49	m <sup>2</sup>
埋戻	0.68	m <sup>2</sup>

切法	-	m
盛法	0.82	m <sup>2</sup>



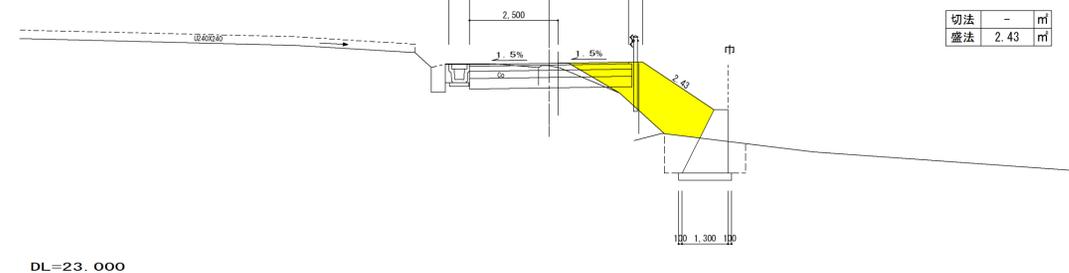
DL=23.000

**NO. 19+5.00**

GH=28.94  
FH=29.01

掘削	-	m
盛土	3.89	m <sup>2</sup>
床掘	2.56	m <sup>2</sup>
埋戻	1.25	m <sup>2</sup>

切法	-	m
盛法	2.43	m <sup>2</sup>



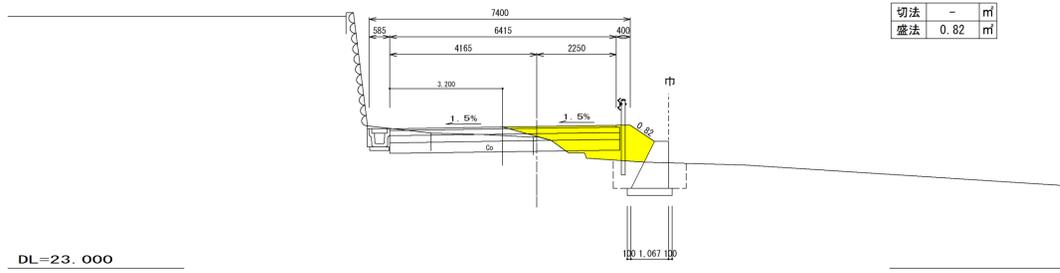
DL=23.000

**BC. 8**

GH=26.73  
FH=27.01

掘削	-	m
盛土	2.60	m <sup>2</sup>
床掘	1.80	m <sup>2</sup>
埋戻	0.90	m <sup>2</sup>

切法	-	m
盛法	0.82	m <sup>2</sup>



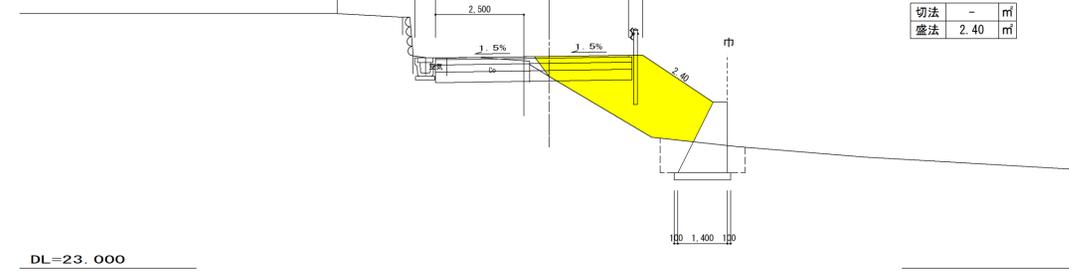
DL=23.000

**NO. 19**

GH=28.43  
FH=29.00

掘削	-	m
盛土	6.88	m <sup>2</sup>
床掘	2.37	m <sup>2</sup>
埋戻	1.06	m <sup>2</sup>

切法	-	m
盛法	2.40	m <sup>2</sup>



DL=23.000

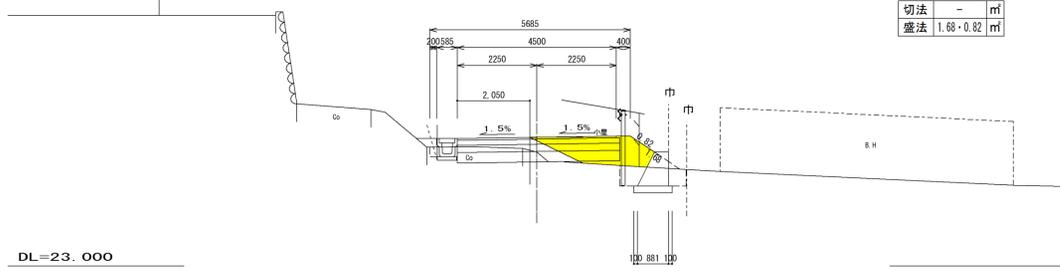
**NO. 17**

GH=26.22  
FH=26.64

盛土 2.04 m<sup>2</sup>

掘削	-	m
盛土	2.02	m <sup>2</sup>
床掘	1.21	m <sup>2</sup>
埋戻	0.60	m <sup>2</sup>

切法	-	m
盛法	1.68+0.82	m <sup>2</sup>



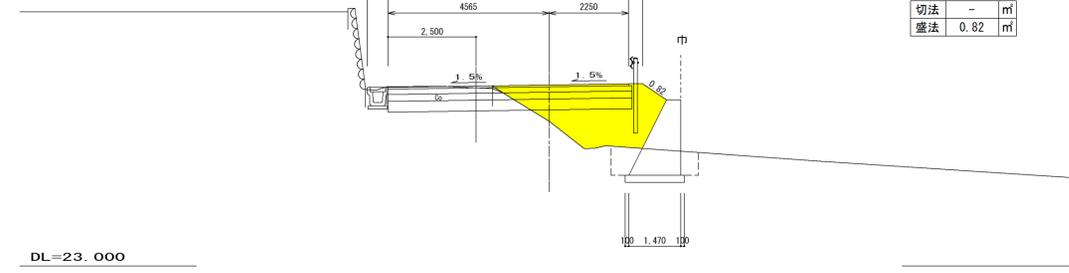
DL=23.000

**NO. 18**

GH=27.10  
FH=28.12

掘削	-	m
盛土	5.80	m <sup>2</sup>
床掘	2.16	m <sup>2</sup>
埋戻	0.89	m <sup>2</sup>

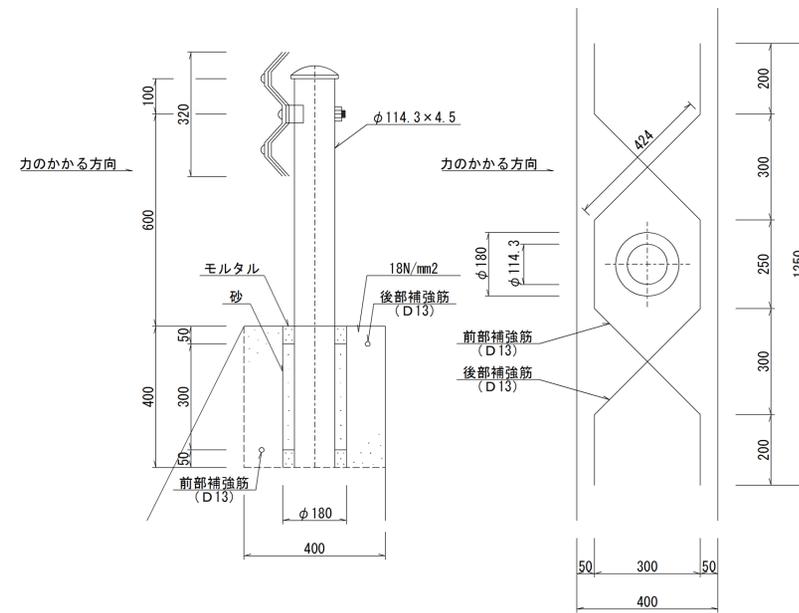
切法	-	m
盛法	0.82	m <sup>2</sup>



DL=23.000

工事名	R2単・市道0216号線 道路改良工事		
工事場所	石岡市 片岡 地内		
図面名	横断面図 5		
縮尺	1:100	図面番号	7 葉之内 4

ガードレール  
(Gr-C-2B) S=1:10

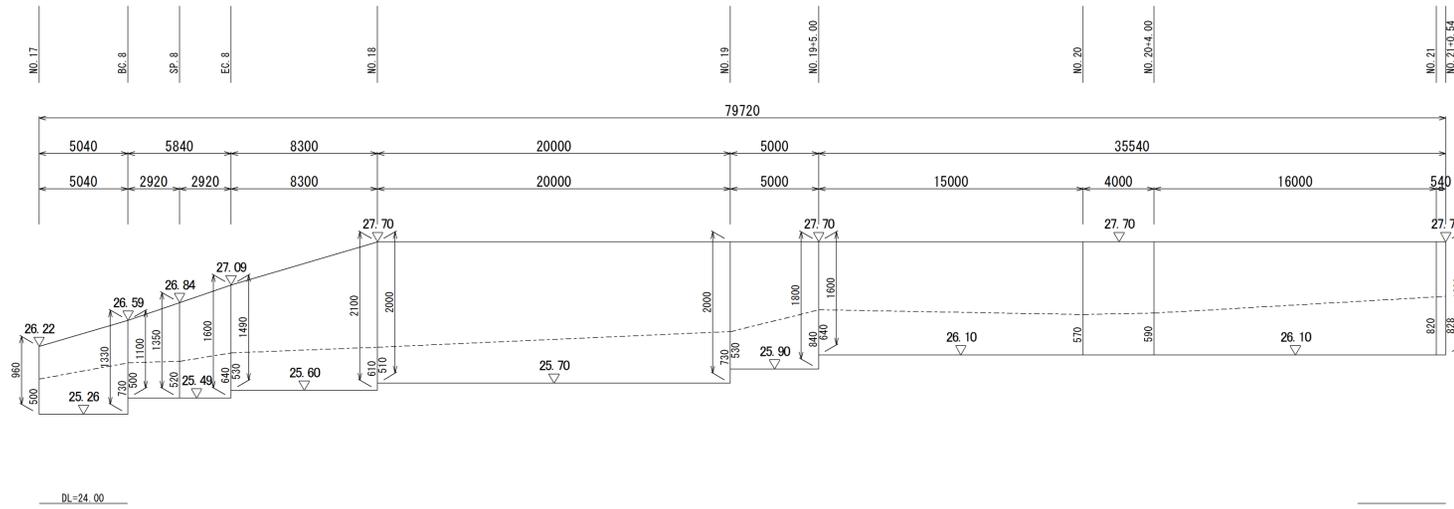


工事名	R2単・市道B216号線 道路改良工事
工事場所	石岡市 片岡 地内
図面名	構造図
比例尺	H=1:500 V=1:100 図面番号 7 葉之内 5

### 重力式擁壁展開図

V=1:50 H=1:200

(NO. 17~NO. 21+0.54)



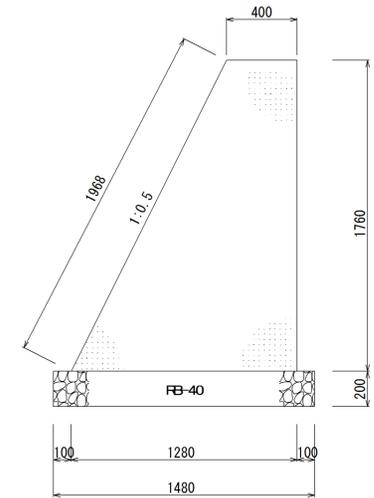
本工事施工区間 L = 44.18m

伸縮目地（ワザイトt=10mm）を10.0m以内に1.0箇所設置のこと。  
水抜管（VUφ75）を3.0m2以内に1.0箇所設置のこと。

### 重力式擁壁

(平均高さ H=1.76m)

S=1:20



工事名	R2単・市道0216号線 道路改良工事		
工事場所	石岡市 片岡 地内		
図面名	重力式擁壁展開図		
縮尺	1:500	図面番号	7 葉之内 6

